

飯 舘

いいたて



開店前の道の駅の様子は
こちらから。スマホ
のカメラで読み込むと
動画が見られます。

目次 CONTENTS

- 2 今月の話題「道の駅までい館」
- 4 特集「成人おめでとう」
- 10 飯館百景「いいたて冬の小景」
- 12 発表「飯館村10大ニュース2020」
- 14 学びの広場「いいたて学」ほか
- 16 生涯学習「読書メッセージコンテスト」
- 18 ほけんとふくし「フレイル予防」ほか
- 20 いいたて便り
- 22 話題のパレット
- 23 そのころはっ／おすすめ図書
- 24 おしらせのページ
- 25 入札結果
- 26 いいたてDIARY／ラオス通信。
- 27 ふるさと資源／ひとのうごき
- 28 HOPES（ホープス）

来てみて！道の駅までい館へ

話題いっぱい 魅力増す「いいたて村の道の駅までい館」

きっと発見が
ありますよ

開店時間前の道の駅。スタッフの皆さんが、品物の陳列や店内の整頓を手際よく進めていました。レストランもランチ営業の準備をスタート。朝採れ野菜やできたてのおこわも到着して、道の駅の1日が始まります。

昨夏の改装で、直売コーナーが格段に広くなり、買い物がしやすくなったと好評です。暮らす人にはもちろん、通勤して来る人、村を訪れる人、それぞれに利用しやすい道の駅へ、着実な進化が感じられます。直売コーナーの他、人気のどぶろくも扱うお酒のコーナー、県内各地や友好町村の物産コーナーも充実。レストランのメニューは、選ぶのが楽しいラインアップに。併設のコンビニエンスストアの利用も好調です。皆さんも自分の楽しみ方で、ぜひご利用ください。

※入り口での手指消毒など感染症対策にご協力をお願いします。

★スタッフさんのセンスが光る★
皆さんクリエイターか！



副駅長の神代憲男さん（大久保・外内）の前掛けにもこだわりが！ぜひ本人に聞いてみてください。

口コミで大人気！オリジナルのイイタネちゃん編みぐるみは手編みの作品。隠れキャラ「までこ」なども皆さんの来店を待っています。ぜひぜひ探しに来てください。

花玉が美しいホール



生産者が搬入する
新鮮な朝採れ野菜



新発売



野菜味噌ラーメン
あったまります



新発売

川俣町の老舗菓子店「竹屋」が製造する「いいたて雪っ娘かぼちゃ飴」「飯館えごま塩飴」



蒸かしたてが届くおこわ

笑顔の厨房スタッフ



スタッフと共に「あたりまえ」を大切に

村民の皆さんが普段使いできる道の駅として村が整備し、平成29年にオープンした少し特別な道の駅です。仕入れの方法を改善したり、新メニューをみんなで検討したり、工夫や努力を続けて、業績も黒字決算目前まで来ています。農家さんにやりがいを感じていただく、お客様に喜んでいただくためには、やるべきことを「あたりまえ」にやり続けることが大事。そこで大切なのはやはり「人」なのだと感じています。

栗原六太郎 さん
までい館の駅長。東邦銀行を定年退職後、企業勤務を経て平成30年12月に駅長就任。



イベント
開催情報

飯館産の蕎麦が登場します



2月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)、飯館産蕎麦粉を使った手打ちそばが、レストランメニューに登場します。蕎麦を打つのは「いいたて愚真会」の皆さん。ホール脇で蕎麦を打ち、打ちたてを数量限定で提供します。提供開始は午前11時頃からを予定。ぜひご賞味ください。



今月の表紙

開店直後の道の駅でお会いした皆さん。直売所に花を搬入中の花き農家さんと、買い物に来店した村の方、そして栗原駅長です。その場でお願いして表紙の撮影に協力していただきました。高橋日出夫さん（右端／関根・松塚）の腕の中には、家族になったばかりという子犬の「まる」。大人気でした。

ふるさとから祝福とエールを届けたい



成人おめでとう

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大切な成人式がやむを得ず中止となりました。

新成人から▶▶▶ふるさとへ



成人式実行委員長 細杉睦輝さん(前田)

僕達の世代で村を盛り上げたい

成人式中止を電話で聞いた時は驚きました。やっぱりきたか…と思う反面、信じたくない気持ちでした。僕達の成人式は、新型コロナウイルス感染症の対策で、そもそも式の後のパーティーなどは行わないことになっていました。それでも一生に一度の日と想っていたので、仕方ないことではあります。でも、今でも残念に思います。できればみんなが集まりましたかったです。

僕は、4年生まで白石小学校に通いました。震災後は川俣中学校に間借りした教室で、その後は福島市飯野町の仮設校舎で学びました。村内の本校で卒業したいという願

いは持つていましたが、仮設校舎での学校生活にも、多くのよいところがあったと思っています。震災をきっかけに交流の機会が増えて、僕達にしかできない経験が数多くあったことに、感謝をしています。僕達は、離れていても、今も村にお世話になり続けています。年上の皆さんのおかげで今の飯館があることに感謝をしています。だからこそ積極的に行動し恩返しをしたい。杉岡村長が話している「いきいきした明るい村」に、まだ若い世代の力が足りていないと感じます。僕達の世代が自ら行動し、村と関わっていききたいです。例えば震災前のような運動会やロードレースを、自分達が企画して、村のよさを内外に伝えたり、工夫をしながら交流をしたり、個人的には駅伝への出場も続けていきたいです。今まで僕達を支えてくれた全ての人に感謝を伝えたいです。

ふるさとから▶▶▶新成人へ

新成人の皆さまへ

飯館村長 杉岡 誠



新成人の皆さま、成人おめでとうございます。1月10日に開催を予定していた飯館村成人式は、断腸の思いで中止をさせていただき

ました。皆さまに、またご家族に、感染リスクが及ばないように、との判断からです。今後、成人式に変わるものを、実行委員の皆さまとも検討していきたいと思っております。どうぞご理解のほどお願いいたします。皆さまは、東日本大震災にも、原発事故にも、全村避難にも負けない「地力」をつちかった、飯館村の「宝」であり、ふるさとへの「希望」そのものです。

お届けした「いたての花」は、農家さんが心を込めてお育てになったものです。どうぞ、お花一つひとつに込められた「想い」という香りを楽しむ中に、ご両親、ご家族、恩師の先生方、そして皆さまを支えてくださった村内外のさまざまな方々の、皆さまへの「想い」のほどを、味わい直していただけたら、ありがたいことだと思います。「明日が待ち遠しくなるような、わくわくする楽しいふるさと」を、楽しみ、喜ぶ、「ふるさと」の担い手として、新成人の皆さま、お一人お一人が、それぞれの人生の中で、自らの地力を活かして、あらゆる経験を自らの糧として、社会人として、力強く、明るく、羽ばたいて行っていただきたいと思っています。新成人の皆さまの前途が、光り輝く素晴らしいものでありますよう、心からご祈念申し上げます。ご成人、誠に、おめでとうございます。

感染症対策に万全を期して行われる予定だった成人式。しかしながら新型コロナウイルス感染症の拡大傾向は、冬を迎えて、深刻さを増していきました。そしてとうとう12月21日、「飯館村新型コロナウイルス感染症対策本部会議」の中で、成人式は、やむなく中止されることが決まりました。

杉岡村長は、新成人に手紙を送り、関係者一同が断腸の思いで中止を決めたこと、新型コロナの影響が落ち着いた段階で、新成人の皆さんが再会できる機会を改めて設けたいことなどを、新成人に伝えました。

式の開催を楽しみにしていた新成人の皆さんに、少しでもお祝いの気持ちを伝えよう。村は、担当課である生涯学習課を中心に、多くの人の協力を得ながら、思いを届ける準備を進めました。

また、今回の成人式に協力をいただく予定だった日本テレビ放送網の皆さんが、特段のご配慮で、式が行われる予定だった1月10日に、オンライン交流会を開いてくださることになりました。

新成人の皆さんへ、心からの祝福を送りたい。その思いの中、いつもとは違う形で迎えた成人の日をレポートします。

新成人の皆さんへ

祝福を届けよう

成人式の中止が決まり、直接お渡しできない成人証書や記念品は、新成人の皆さんの自宅へ配送することになりました。それに合わせて、ふるさとからの祝福の気持ちを、できる限り伝えよう―村は、花き農家さん達の協力を得ながら、村でつくられた花で花束をつくり、56人の新成人に贈ることにしました。

スクールバスで通っていた子ども達へ

新成人の皆さんに、私の花を見てもらえることは、本当にうれしいこと。震災後、私は避難先で1年間だけスクールバスで助手を務めていたのですが、その時小学5年生だった子ども達だと思うんです。避難も落ち着かない中での通学でした。乗せていた何人かの顔が浮かびます。大人になったんですね。

世の中が全体的にクールになったというか、みんな自分のことで精一杯になってしまっていますが、皆さんには、小さい頃と変わらない正義感と、やさしさを兼ね備えた大人になってもらえたらと願っています。

高橋日出夫さんの
アルストロメリア
おめでとう



高橋日出夫 さん
(関根・松塚)

自分にしかできないことにチャレンジを

まさかうちの花を新成人の皆さんに贈ることができるなんて。できるだけたくさん、きれいな状態で…そう思ってハウスで管理していました。予定以上の数を出すことができて、うれしく思います。新成人の皆さんは、震災を経験し、今は新型コロナの影響を受けていて、もしかしたら「自分の時だけどうして」と思ってしまう場面があるかも知れません。この花で、少しでも心をいやしてもらえたら。ピンチはチャンスととらえ、「こんなことを経験した自分にしかできないことがある」と前向きに日々を過ごしてほしいです。

花井由貴さんの
ストック
おめでとう



花井由貴 さん
(大久保・外内)

ふるさとを胸に 素晴らしい人生を

村で作られたアルストロメリアとストックに、カスミソウ、カーネーション、バラなどを添えてアレンジしました。成人式という大事なイベントがなくなってしまったことは残念ですが、後々にはそれも忘れてしまうくらい、素晴らしい人生にしてほしいと願っています。中学校を卒業してすぐ村を出てしまったので、若い頃の私には、村に対する思い入れがそれ程なかったと思うのですが、大人になって、ふるさとのありがたみが分かるようになりました。自然豊かな所に育った素直な自分を大事に成長を重ねていってほしいです。

保原屋生花店で
アレンジメント
おめでとう



原田 徹 さん
(深谷)

花束に想いを込めて



ライフラインに役立ちたい

新成人 菅野翔太さん(比叡)



おめでとう

花を贈っていただき、ありがとうございます。小学生の時に震災が起きて、運動会などができない時期がありました。20歳になり、今回また成人式ができなくて、仕方ないことですが、残念です。他の地域の人は実家の近くに友達がいるけれど、自分達はそうではない。新たな機会に再会できることを願っています。今は大学で土木の勉強をしていて、将来はライフラインに関わる仕事がしたい。それが飯館であればなおいいなと思います。飯館には祖父母が暮らしているので、なるべく顔を出して孝行したいです。

人と関わる仕事がしたい

新成人 菅野美紀さん(比叡)



おめでとう

20歳になって迎える、人生で一度だけの式がなくなってしまう。なかなか会えない友達と会えなくなってしまうことが、すごく残念です。中止と聞いた時は、とてもショックでした。小さい頃から一緒だった友達と、晴れ着で再会することを楽しみにしていましたから。震災が起きて、私達は、本校で学ぶことができなくなりましたが、一方で、仮設校舎からできたこともあったと思っています。将来は、人と関わる仕事がしたいです。こうして花束をいただけて、すごくうれしいです。ありがとうございます。

20歳の20冊

新しい歩を踏み出す
新成人に贈ります



20冊の紹介と推薦文
を載せた小冊子

村は毎年、新成人の皆さんに、読んでいただきたい本「20歳の20冊」を選んでいきます。

中には教育長がおすすめする1冊もあります。1995年の「ほんの森いいたて」開設以来お付き合いをいただいているJ P I C (出版文化産業振興財団)を通して、直木賞作家や村にゆかりのある方々にも本を選んでいただいています。

20冊の中から、推薦文を参考に、新成人がそれぞれ選んだ1冊を、成人式に合わせてプレゼントしています。今回は、成人証書や花束と一緒に一人ひとりが選んだ本を、送らせていただきました。

日本テレビ×新成人 新成人オンライン交流会

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、日本テレビの皆さんが、現地を訪れることもできなくなりました。オンライン交流会に向けて、生涯学習課の職員らも準備に力を合わせました。花束を贈るプロジェクトの場面や、花き農家の皆さんからのメッセージ動画を撮影。杉岡村長のメッセージの収録も、村役場で行いました。新成人の皆さんに、想いが届きますように一そう願いを込めながら、準備は進められました。



1月10日、日本テレビの全面協力で、新成人のオンライン交流会が開かれました。新成人は、仮設校舎で学んでいた小中学校時代、日本テレビの被災地支援活動「よみひと知らず」で、スタッフの皆さんと交流をしていて、今回の成人式にも協力をいただくことになっていました。式が中止となり、急遽企画されたオンライン交流会には、新成人16人が参加。当時から交流していた日本テレビの鈴江奈々アナウンサーが司会を務め、杉岡村長や、恩師による祝福のメッセージも届けられました。

援活動「よみひと知らず」で、スタッフの皆さんと交流をしていて、今回の成人式にも協力をいただくことになっていました。式が中止となり、急遽企画されたオンライン交流会には、新成人16人が参加。当時から交流していた日本テレビの鈴江奈々アナウンサーが司会を務め、杉岡村長や、恩師による祝福のメッセージも届けられました。

「よみひと知らず」は、東日本大震災をきっかけに始まった日本テレビの被災地支援プロジェクトです。交流が始まった当時、新成人は小学6年生。3校合同の仮設校舎で学んでいました。仮設校舎で送る、かけがえのない日々を、子ども達自身の視点で映像に記録してもらおうと、「動く卒業アルバム」の制作が行われました。そしてこの活動と交流は中学時代にも続き、医師の鎌田實先生による特別授業なども開催されました。オンライン交流会では、特別編集の映像で、当時を振り返りました。

日本テレビ×新成人



「よみひと知らず」の交流

日本テレビの皆さん、素晴らしい会をありがとうございました。成人式の中止は、新型コロナウイルスの影響で仕方ないことと思いますが、一生に一度の特別な式なので、つらい気持ちもありました。同級生や先生方との交流の場をつくっていただき、本当にありがたかったです。震災後、間もなく、交流を続けていただいている。すごいことだと思います。当時、日本テレビさんの支援で、さまざまな映像をDVDに残せたことも、本当によかったと思っています。今でも、当時のことを振り返ることが出来ます。そして、今回、オンラインでも、出席したみんなの顔が見られたことは大きいです。すでに働いている人もいて、大人になったことを実感しました。本当にありがとうございました。

オンライン交流会に参加した新成人からは感謝の言葉が相次ぎました。その中から、細杉睦輝実行委員長の言葉を紹介します。

INTERVIEW インタビュー

素敵な大人になっていた皆さんに感動しました

私達は、放送日に向けた取材を行いますので、その中できちんと寄り添った報道ができていくかという課題認識を持っています。被災地についても、報道するだけではなく何か一緒にできることがあるのでは...という思いで始めたプロジェクトが「よみひと知らず」です。出会った当時の新成人の皆さんは、3校合同の小学校で学んでいました。特別授業でタブレットを配付し、カメラの使い方やリポートの仕方を教えると、とても興味を示してくれて、置かれた環境で前向きに生活していることが伝わってきました。「動く卒業アルバム」を制作しながら、「僕達をかわいそうだとは思ってほしくない」と話していた人がいて、特別な状況にはいるけれど、



日本テレビ放送網
鈴江奈々 アナウンサー

ど、特別視はされたくないという思いを感じました。先生方や周りの大人が必死に対応していることを子ども達なりに受け止めて、自分にできることを前向きにしようとしていたのではないのでしょうか。成人式が中止となり、楽しみにしていたであろう「大人になった仲間と直接会う」ことはかなわなかったけれど、せめてオンラインでつながる場がつかれたらと考えました。そして、そこで会えることを、私も身も素敵な大人になっていて、それぞれの夢に向かって着実に歩んでいて、感動しました。村長が「村の宝」だと話しておられました。離れていても変わらず村を思う彼らは、本当に希望だなあと感じました。困難を突き付けられて、乗り越えて来たことは、新成人の皆さんの強さや優しさにつながっていると思います。離れていても、きずながあります。全てを力に変えて、前に進んで行つてほしいと願っています。

飯舘 百景

いいたて冬の小景

1月下旬、小春日和の村内をめぐり、冬ならではの景色を集めてきました。
ため池はどこも氷に覆われて、きらきらと陽の光を集めていました。
写真は、上飯樋地区のため池です。大きな水鳥が1羽、超スローモーションで、氷の上を歩いていました。さらによく見ると、薄く積もった氷上の雪に、小さ

な猫の足跡が。予想外に足が冷たかったのでしょうか、すぐに引き返した跡がありました。
阿武隈高原に抱かれた村は、さらさらと軽いパウダースノーが舞うこともあれば、抜けるような青空で太平洋岸とつながることもあります。
こんもりとした雪景色が、青空にくっきり映える朝などは、特別な爽快感です。

飛び立つ水鳥。うってかわってダイナミックな羽ばたき



四季を通じて自然を身近に感じさせてくれるため池。ダンスをするような優雅な足運びでゆっくりと氷上を歩く水鳥



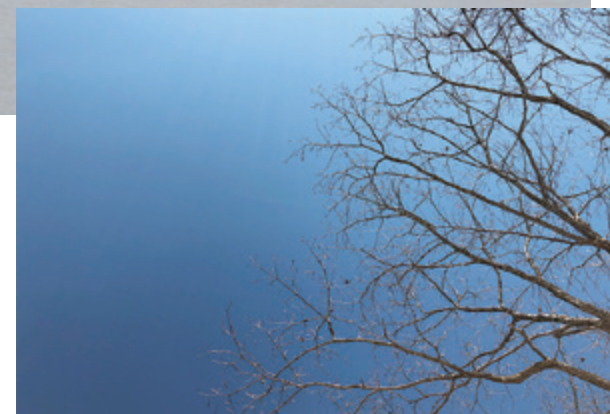
寒さが緩み日向ぼっこ？「ふかや風の子広場」



植え込みに氷の花が咲いていました



霜の降りた大地に朝日が降り注ぎます



青空を透かす冬枯れの木立は切り絵のよう

金賞

おめでとうございます!



金賞の賞品は、クオカード3万円分と、米・もち米・日本酒・エゴマ油・えごま石鹸など村産品の数々。そして特製のイタネちゃん編みぐるみも贈られました。



伝統ある村の10大ニュースの歴史に初めて足跡を残すことができました。ありがとうございます。物理的にも気持ちの面でも、人と人との距離が離れている昨今、村にはこんなにも温かいニュースがあふれています!

金賞は「いいたて希望の里学園」の青山繁雄先生でした! 飯舘出身の「しもパワー」でしょうか!

飯舘村2020年 10大ニュース

10大ニュースをYouTube飯舘村公式チャンネルで公開中。広報紙面とはひと味違う10大ニュースの発表をお楽しみください。



飯舘村10大ニュースの発表です! 今年は「新春村民のつどい」が中止となり、例年村民の皆さんと楽しんでいた10大ニュースのステージ発表が行えなくなりました。そこで今回はこの10大ニュースを、YouTube飯舘村公式チャンネルでも公開します。ぜひご家族でお楽しみください。今回の応募総数は545票。たくさんのご応募をありがとうございました。

10

6月、「いいたてプレミアム付商品券」の販売がスタート! イタネちゃんも応援に駆けつけました。



9

9月、移住者100人達成記念品贈呈式を開催。定住人口・関係人口の拡充に努めていきます。



8

9月、「いいたてパークゴルフ場」でオーフニングセレモニーを開催。グラントオープンは今春です。



7

11月、「ふくしま駅伝」で飯舘村チームが力走。昨年より順位を7つ上げ敢闘賞を受賞しました!



6

3月、草野・飯樋・白石小学校、飯舘中学校で最後の卒業式。義務教育学校が4校の歴史を引き継ぎます。



5

子ども達のドキドキわくわくを大切に。8月、「ふかや風の子広場」がオープンしました!

4

10月、大火山で風力発電施設の竣工式。太陽光と風力を組み合わせたクロス発電の本格稼働は全国初。



3



村民にマスクを発送

2月、飯舘村新型コロナウイルス感染症対策本部が設置されました。聖火リレーなどのイベントが次々と中止になりました。

2



学園の新しい校旗

4月、小学校課程から中学校課程までを一貫して行う村立の義務教育学校「いいたて希望の里学園」が開校しました。

1

10月10日告示で行われた飯舘村長選挙・飯舘村議会議員補欠選挙。村長選は、杉岡誠氏が無投票で当選。10月18日投票の村議会補選では、長谷川芳博氏が当選しました。



10月27日の初登庁で職員から花束を受け取る杉岡村長

学園
NEWS

手から手へ教わる「いいたて学」 1年生の「だんごさし」

1月13日、「いいたて希望の里学園」の1年生が、飯館村老人クラブ連合会の皆さんと、「だんごさし」を行いました。

ふるさとを学び発信する「いいたて学」の授業の一環です。子ども達は、豊作を願う年中行事としての意味も教わりながら、かわいらしい手で丸めた団子を、大きな鍋でゆで、ミズキの枝に挿していきました。

作業中は、「耳たぶくらいの



柔らかさが丁度いいんだよ」「昔はこれを囲炉裏に入れて焼いて食べたんだよ」など、祖父母が孫に語るような、自然なやりとりが続きました。1年生は、最後まで丁寧に仕上げた「だんごさし」の出来栄に、満足そうな笑顔。そのうれしそうな表情を見ながら、細杉今朝代さん（前田）は、「こうした行事は途絶えないよう伝えていきたいですね」と話していました。

だんごさし 小正月の行事。「だんごの木（ミズキ／ミズノキ）」に米粉で作った団子を挿し、神棚の前や大黒柱などに吊るします。団子と一緒に、縁起のよい鶴亀や米俵、小判、蘭玉などの飾りもつけて、その年の五穀豊穡を願います。

学園
NEWS

中学生の活躍をたたえて ふくしま駅伝 敢闘賞



練習を重ねて出場しチームの受賞に貢献しました。左から高橋隆聖さん、高橋大和さん、杉岡佳朋さん

12月23日、ふくしま駅伝に出場した3人の選手、「いいたて希望の里学園」の高橋隆聖さん（9年）、高橋大和さん（9年）、杉岡佳朋さん（8年）に、改めて敢闘賞が贈られました。

11月15日に開催された第32回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）で、敢闘賞を受賞した飯館村チーム。その快挙の裏には、「いいたて希望の里学園」陸上部の活躍がありました。学園を訪れた藤井彦生涯学習課長が、3人に敢闘賞のメダルを贈り、チームへの貢献を称えました。

新教科「いいたて学」

「いいたて学」は、「いいたて希望の里学園」にしかない新しい教科です。1年生から9年生まで、全学年の児童生徒が、系統的に、「ふるさといいたて」について学んでいます。

歴史や伝統、農業産業や食文化など、さまざまな内容を学



ぶ中で、子ども達が、村民から直接話を聞いたり、村民と共に活動したりする機会があります。「村の人と一緒に活動できるのが楽しい」「もっとふるさとのことが知りたい」と、子ども達は触れ合いを楽しみ、交流を通じて心も育んでいます。

伝統芸能や特産品について地域の方から学んだり、ホストタウン活動を通じてふるさとを発信したり、幅広い内容を展開しています

いいたて希望の里学園

義務教育学校のメリットを生かす
教育活動をレポートします



いいたて希望の里学園では、小学校の6年間にあたる課程を「前期課程」、中学校3年間にあたる課程を「後期課程」と呼んでいます。

普段の子ども達
のようすはHPで



いいたて希望の里学園



までいの里のこども園

スクールバスを 便利に安全に

昨年11月より、スクールバスの現在地を保護者がスマートフォンから確認できるシステムを導入しています。GPS（人口衛星）による測位システムでバスの位置を捕捉し、専用サイトに表示するもので、登録したバスの現在地をリアルタイムでご確認いただけるようになっています。

また現在、感染症対策として、スクールバス内では「離れて座る」「会話を控える」などの指導を徹底しています。安全なバス通学への取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。



※画面イメージ

第21回 読書メッセージコンテスト

受賞作から3作品を紹介します

素敵な本と出会いましょう

おすすめの本の紹介文を募る「読書メッセージコンテスト」。本との出会いが広がることを願って、村が毎年実施しているコンテストです。

第21回「読書メッセージコンテスト」の審査結果を公表します。受賞作は、昨年11月の審査会で決定。表彰式は、12月下旬に、村役場および「いいたて希望の里学園」で行いました。最優秀賞を受賞した岡部真翔さんは、普段活字に触れるのは、雑誌などが多いそう。今回は、コンテストをきっかけに手に取った1冊を紹介。「本は、文章から情景を想像できるところが面白い」と読書の魅力を話してくれました。

素敵なメッセージをご応募いただいた皆様、ありがとうございました。

第21回 読書メッセージコンテスト 審査結果

	氏 名	おすすめの本・作者
最優秀賞	岡部真翔 さん (希望の里学園 9 年)	「シマが基地になった日」 真鍋和子
優 秀 賞	細川蒼空 さん (希望の里学園 1 年)	「小学館の図鑑NEO植物」 山川史郎
	杉岡 響 さん (希望の里学園 6 年)	「世界中から人身売買がなくなるのはなぜ？」 小島優/原由利子
	高橋琉悠寿 さん (希望の里学園 7 年)	「時の輝き」 折原みと
	庄司大夢 さん (希望の里学園 8 年)	「スマホが学力を破壊する」 川島隆太
	原田 朋 さん (深 谷)	「一人称単数『石のまくらに』」 村上春樹
JPIC賞	花井晴煌 さん (希望の里学園 2 年)	「小学館の図鑑NEO乗りもの」 山川史郎
	阿部華瑠奈 さん (希望の里学園 6 年)	「宮沢賢治」 西本鶏介
	木幡娃佑 さん (希望の里学園 8 年)	「マカロン白書」 sanae
	巻野陽菜 さん (希望の里学園 8 年)	「かがみの孤城」 辻村深月
	霜山利博 さん (深 谷)	「妻が願った最期の『七日間』」 宮本英司

普段自分では選ばない本との出会いを、ぜひ楽しんでみてください！

※受賞者の皆さんがおすすめした本は、交流センター「ふれ愛館」で借りることができます。お気に入りの1冊を見つけてください。P23にも関連記事があります。

戦争は人類が犯した過ちの中で最大の罪である。戦争の被害者の一部である沖縄県伊江島の人々の闘いが書かれてある。米軍の武力攻撃に言葉で対抗する勇敢な姿。戦争はしていけない。過ちは繰り返してはならない。人間ならば。



シマが基地になった日
真鍋和子（金の星社刊）



最優秀賞
岡部真翔さん
(希望の里学園 9 年)

ゆるせない。子ども達はみんな大人を信じている。なのになぜ、金のために人を売るなんてできるのだろう。僕達は、世の中で起きている闇を知り、もつと貧困や人権、差別問題に目を向けるべきです。あなたも考えてみませんか。



世界中から人身売買がなくなるのはなぜ？
小島優/原由利子（合同出版刊）



優秀賞
杉岡 響さん
(希望の里学園 6 年)

彼女が残した言葉は、彼女がいなくなってしまう今でも、確かに心の中に残り続け、彼女がいたことを証明し続ける。人が死んだあとには何が残るのだろうか。金かモノか。否、心だろう。あなたは生きた証に、何を残せますか。



一人称単数「石のまくらに」
村上春樹（文藝春秋刊）



優秀賞
原田 朋さん
(深谷)

長く 元気に過ごすためのフレイル予防

フレイルとは…?

高齢になると筋力、認知機能や社会性が徐々に衰え、健康障害を起こしやすくなります。そんな高齢者の心身の健康状態を表す言葉として、近年注目を集めているのが「フレイル」です。

フレイル予防に必要な3つのこと

「フレイル」は、日常生活の中で、予防・改善ができることもあります。早目の対策をしましょう。



今回は「社会参加」について考えてみませんか？

社会参加とは、地域の集まりやボランティア活動、趣味の会などに参加し、「人とのつながり」を持つことです。
「骨折して家から出なくなった」とか「家族や友人との死別」といったことをきっかけにして、「人とのつながり」が少なくなると、フレイルになりやすいことが分かってきました。

ポイントは…

1人より
みんなで!!

運動に加えて、ボランティアや地域活動などを行うこと、コミュニケーションをとりながら食事の機会を持つこと、運動も食事も1人よりみんなで行うことが、フレイルのリスクを下げる効果があると言われています。

コロナ予防も
しながら、取り
組もうね!



友達と笑顔でいられるのがしあわせ



佐藤カヨノさん
(二枚橋・須萱)

昔から、家族の協力をもらって、自分の好きなことをちょこちょこ楽しんでいます。今は、村で行っている寄せ植え教室や「つながっぺ」にでかけて、好きなことを楽しんでいます。近所の人々が野菜やお花を持って来てくれたり、お茶飲みしたりすることも楽しいです。友達と笑顔でいられるのがしあわせ。友達は心の支えです。

手作りの七夕飾りには「ひ孫達の健康を祈る」と願い事を



「寄せ植え教室」でつくった素敵な寄せ植えの花々



フレイル予防の相談は、飯舘村地域包括支援センター(☎0244-42-1626)まで

百歳 賀寿



ケーキは、ホームで働くひ孫さんの手作り!

山田さんは、大正9年11月28日生まれ。お子さん5人を育て上げました。お孫さんから、マキヨ婆ちゃんのエピソードをうかがいましたので、ご紹介します。

ホームに入居して3年目。職員の皆さんに、いつも優しい笑顔で見守りと介護をしていただき、家族一同感謝しています。

マキヨ婆ちゃんは、冬は、豆腐作りをしていました。凍み豆腐と生豆腐です。凍み豆腐は、私達も手伝っていましたが、手が冷たくて嫌になりました。生豆腐のおぼろ豆腐は絶品で、作りたてのあの食感は、もう味わえないかなと思います。豆乳も飲んでいたので、婆ちゃんの肌は艶々です。魚が大好きで、特に好きなのが、見た目がグロテスクな“ドンコ”です。内臓まで食べて皿に残るのは骨だけでした。びっくりしました。60歳からは、ひ孫の子守と、ゲートボールを楽しんでいました。現在は、「命の水」と自分で名付けたリポビタンDを毎日飲んで、穏やかに過ごしています。100歳を迎えた祖母に、誠意と感謝を込めて、おめでとうとありがとうを送ります。

山田マキヨさん(伊丹沢)
百歳賀寿おめでとうございませ
ん
昨年の11月28日、「いいたてホーム」で、山田マキヨさんの百歳賀寿が行われました。お祝いは、新型コロナウイルス感染症の対策を取りながら行いました。

● 新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします ●

～ 手洗いは、30秒おこないましょう ～

新型コロナウイルス感染症が拡大しています。今一度、一人ひとりが感染拡大防止のため基本の予防活動を行いましょう。

気をつけるタネ!



正しい手の洗い方

手洗い前に、爪は短く切り、時計や指輪は外しましょう。



①流水でよく手をぬらし、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



②手の甲を伸ばすようにこすります。



③指先・爪の間を念入りにこすります。



④指の間を洗います。



⑤親指と手のひらをねじり洗います。



⑥手首も忘れずに洗います。

手洗いの5つのタイミング

- 1 家に帰ってきた時
- 2 咳やくしゃみ、鼻をかんだ時
- 3 食事の前後
- 4 病気の人のケアをした時

15秒かけて洗い、15秒かけて十分に水で流し、清潔なタオルなどでよくふき取って、乾かしましょう! 特に洗い残しの多い親指、指の間、手のシワは、念入りに洗いましょう!15秒の目安は、「♪もしもしかめよ〜♪」をゆ〜っくり歌うくらいの時間です♪

寄贈の幼児用野球用具を 皆さんに貸し出しします



寄贈をいただいた用具の一部。楽しく安全に野球に親しむことができます。ぜひご活用ください

1月21日、村井和久さん(伊達市)から、幼児が安全に野球を楽しめるボールやバット、ティーボールコーンの寄贈をいただきました。村井さんは、伊達市を本拠地とする社会人野球チーム「富士通アイソテックベースボール」に所属。同チームで児童などを対象にした野球教室も行っています。チームが「いいいてスポーツ公園」を活用している縁で、今回の寄贈をいただきました。この用具を、村民の皆様へ、無料で貸し出します。利用ご希望の方は、「いいいてスポーツ公園」管理棟☎0244-42-0152までご連絡ください。

クリスマスイメージした ボタニカルキャンドル制作

12月9日、交流センター「ふれ愛館」で、「ボタニカルキャンドル教室」を開きました。講師は、地域おこし協力隊でキャンドル作家の大槻美友さん。9人の参加者が、植物で彩るキャンドルの制作に挑戦しました。今回は、クリスマスに合わせた花々や果物が用意され、参加者の皆さんがイメージをふくらませて、それぞれのキャンドルをデザイン。講師のアドバイスを受けながら制作を進めました。キャンドルが固まる間も会話が弾み、和やかなものづくりの時間を皆さんで満喫している様子でした。



同じ素材を使っても、作る人の個性が表れます。どれも素敵な作品に

末永妙子さん(深谷)へ 民生委員・児童委員の委嘱

末永妙子さんが、新しく、民生委員・児童委員の委嘱を受けました。民生委員・児童委員は、厚生労働大臣からの委嘱を受け、地域の福祉向上のために活動します。任期は令和4年11月末までとなっています。

委嘱状交付式は、1月4日に、村長室で行われました。末永さんは、地域福祉の担い手として民生委員・児童委員の任に当たっていただく他、介護福祉相談員としても、地域福祉の活動に取り組んでいただきます。



民生委員・児童委員の委嘱を受けた末永さん。介護福祉相談員としても活動していただきます

飯舘村消防団出初式 感染症対策の下で実施

1月10日、「いいいて希望の里学園」の体育館で、令和3年飯舘村消防団出初式が行われました。今年の出初式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、幹部のみが出席し、互いの距離を確保しながら、短時間で行いました。また、その中で、感染拡大防止のための対策、心構えについて、改めて確認しました。

団員の皆さんは、村内の安全・安心な暮らしを守るため、本年も引き続き取り組んでいくことを申し合わせ、心新たに式に臨んでいました。



「出初式」は消防活動の仕事始めにあたる新年の行事。感染症対策を講じながら実施しました



赤石澤 備さん
(上飯樋)聞き
取り取材の様子

菅野 稔男 さん
(佐須)聞き取
り取材の様子



自分史集「飯舘村に生きて」 第3巻が完成します

村が発行する「飯舘村に生きて 20人の足跡」は、70歳以上の村民20人が語る「自分史」を1冊にまとめた本。第3巻となる今年度版がまとまり、2月に発行されます。この自分史集の聞き書きは、福島大学の学生が担当していて、世代を越えた伝承としても意義があります。一人ひとりの人生の物語から、時代背景や村の歴史がうかがい知れる貴重な本となっています。



皆さんの声を
お聞かせください

「広報いいいて」あてに声をお寄せください。右の専用ハガキに、感想、ご意見、耳寄り情報、近況報告、イラストなど、自由に書いて送ってください。ハガキは線に沿って切り取り、63円切手を貼ってご利用ください。※普通ハガキでも受け付けます。

き
が
は
の
便
郵

2
9
9
1
8
0
6
9

恐れ入りますが
63円切手を貼って
投函してください

〒990-0001 福島県飯舘村大字中野1-1-1 飯舘村役場

飯舘村役場 村づくり推進課企画係

〒990-0001 福島県飯舘村大字中野1-1-1



その
ところはっ
教えてください
そのワケを
#20



在りし日の旧飯樋中学校。昭和63年に旧草野中学校と統合され旧飯樋中学校となりました。



旧飯樋幼稚園の敷地内から掘り出されたタイムカプセル。実物を持参して、遠藤教育長（左）に報告する佐藤さん。

35年間も土の下にあったとは思えないほど保存状態は良好！これぞまさにタイムカプセル。いよいよ中身が気になります…。コロナ禍が落ち着いたなら、まずは同級会でしょいか！！



昨年末、驚きのニュースが飛び込んできました。現在、旧飯樋小学校校舎の改修工事が行われていますが、その工事の中で、隣接する旧飯樋幼稚園の敷地から、あるものが発見されたのです。

それは、旧飯樋中学校を昭和61年に卒業した3Bクラスが地中にうめたタイムカプセル。本当は2000年（平成12年）の1月2日に掘り出す予定だったそうです。それが当日、集まった同級生が、バックホーで掘っても掘っても見つからず…（※3Aは見つかった）。

「体育館の側溝の脇の木の所に埋めたと思っていた」と証言する佐藤宣清さん（長泥）が、クラスを代表してこれを受け取りました。

タイムカプセル＝プラスチック製の漬物桶は割れてしまいましたが、中の状態はいたって良好。文集もきれいに読めるようです。およそ35年ぶりの発見に、「どきどきしますね」と佐藤さん。状態を確認しつつ当面は保管することと。中には甘酸っぱい思い出や、塩辛い思い出が紛れ込んでいるかも…同級生の皆さん、お楽しみに！！

35年目の奇跡にドキドキ…♡

飯樋中学校昭和61年卒業3Bクラス

話題のパレット

身近な話題をお寄せください
☎0244-42-1613

にんにくスプラウト



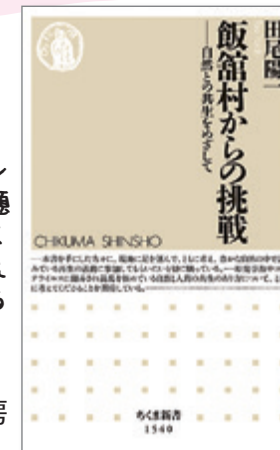
にんにくスプラウトは道の駅で販売しています。



にんにくスプラウトを丸々1本使ったピザコッペ。おつまみにも合いそう。

村内産の食材とコラボしたベーグルを次々に開発している「村カフェ753（なごみ）」（深谷）が、「にんにくスプラウト」のピザコッペを新発売。スプラウト（発芽させた新芽）は、新食感で香りもソフト。株式会社リファー（白石）が旧白石小学校の教室で水耕栽培しています。たっぷりのせたチーズとの相性が抜群です。

田尾陽一さん執筆の新書



村民と研究者とボランティアが協働して課題解決に取り組む「ふくしま再生の会」の考え方や活動の足跡を知ることができる1冊。

発行：筑摩書房

昨年12月、田尾陽一さん（佐須）の著書「飯館村からの挑戦—自然との共生をめざして—」が、筑摩書房から出版されました。同社の「ちくま新書」シリーズの1冊で、田尾さんが理事長を務める認定NPO法人「ふくしま再生の会」の誕生から現在に至る足跡と、活動の詳細が記されています。

交流センター「ふれ愛館」だより



おすすめ図書を紹介します

新成人に贈る「20歳の20冊」を 交流センターで特集展示中



飯館村教育委員会から、新成人に本を贈る「20歳の20冊」。読んでいただきたい20冊の本を選び、その中から本人が選んだ1冊を、成人の日に合わせてプレゼントする企画です。今年の20冊を、交流センター内で特集展示しています。皆さんもぜひ手にとってみてください。

問 交流センター「ふれ愛館」
☎ 0244-42-0072

本の貸出時間
平日：午前8時30分から午後5時

広報いいたて 専用ハガキ！

お送りいただいたご意見や情報は「広報いいたて」の紙面づくりの参考にさせていただきます。また、いただいた情報を元に取材をさせていただく場合がございます。差し支えない範囲で、お名前や連絡先のご記入もお願いいたします。

広報に関するご自由にお便りやイラストなどご自由に。

※必須
住所※必須
〒
電話番号※必須
メールアドレス

入札結果をお知らせします

入札日／10月15日(単位：円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
特定復興再生拠点エリア基盤整備工事	49,500,000円	(株)諸井緑樹園	令和3年3月下旬
ふかやドッグラン整備工事	19,360,000円	関場建設(株)	令和3年3月下旬
子育て支援センター解体及び跡地舗装工事	12,870,000円	斎藤運輸工業(株)	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（深谷地区） 農業基盤整備工事（水路工）深谷地区 第2回工事	47,850,000円	(有)福相建設	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（飯館西部その2） 農業基盤整備工事（水路工）伊丹沢地区 第2回工事	44,330,000円	(株)東栄	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（飯館西部その2） 農業基盤整備工事（水路工）飯樋町地区 第3回工事	48,290,000円	(有)渡建工業	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（飯館西部その2） 農業基盤整備工事（水路工） 前田・八和本地区 第2回工事	48,400,000円	(有)福相建設	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（飯館西部その2） 農業基盤整備工事（暗渠排水工） 大久保・外内地区 第3回工事	48,070,000円	(株)東栄	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（飯館西部その2） 農業基盤整備工事（水路工） 上飯樋地区 第4回工事	43,670,000円	(株)英工務店	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（飯館西部その2） 農業基盤整備工事（暗渠排水工） 関根・松塚地区 第3回工事	42,900,000円	濱田建設工業(株)	令和3年3月下旬
農業基盤整備促進事業（飯館西部その2） 農業基盤整備工事（水路工）前田地区 第4回工事	47,630,000円	濱田建設工業(株)	令和3年3月下旬
河川等清掃業務（佐須地内）	52,690,000円	(有)渡建工業	令和3年3月下旬
河川等清掃業務（伊丹沢地内）	54,890,000円	濱田建設工業(株)	令和3年3月下旬
河川等清掃業務（小宮地内）	51,700,000円	(有)福相建設	令和3年3月下旬
災害復旧実施設計積算業務	3,575,000円	(一財)ふくしま市町村支援機構	令和3年2月下旬
被災地域農業復興総合支援事業基幹事業 八木沢地区養豚施設実施設計業務	19,250,000円	(有)湧設計	令和3年3月下旬
営農再開支援水利施設等保全事業（飯館西部その1） 農業用排水施設等補修工事（取水堰）伊丹沢地内	24,750,000円	(株)東栄	令和3年3月下旬

おしらせ



年賀状をありがとう
イタネちゃん大喜び！

飯館村公式キャラクターのイタネちゃんに、今年もたくさんの年賀状が届きました。イタネちゃんを応援してくださる県内外の皆さん、本当にありがとうございます。1月20日までに届いた年賀状は約100通。大喜びのイタネちゃんが、一通一通に目を通し、お返事を出しました。

心のもった年賀状をありがとうございました。

1月の村の動きと主なできごと

- 4日・第26回飯館村新型コロナウイルス感染症対策本部会議（村役場）
 - ・民生委員委嘱状交付式（村役場）
 - 6日・地域おこし協力隊委嘱状交付式（村役場）
 - 7日・新成人へ 成人証書及び「ふるさとの花」を発送
 - 8日・第27回飯館村新型コロナウイルス感染症対策本部会議（村役場）
 - 10日・新成人オンライン交流会
 - ・消防団出初式（いいたて希望の里学園体育館）
 - 17日・伊丹沢地区農地中間管理事業説明会（伊丹沢集会所）
 - 18日・公共施設活用庁内検討委員会（村役場）
 - 21日・第1回農業委員会定例総会（村役場）
 - 24日・文化財防火デー消防訓練（飯樋町・浄観寺）
 - ・文化財保護審議会（交流センター「ふれ愛館」）
 - 28日・定例教育委員会（村役場）
 - 29日・令和2年飯館村10大ニュース動画公開
 - ・2歳6か月児歯科健康診査（いちばん館）
- 「訂正」1月号のこの欄に記載した12月21日の第4回学校運営協議会は中止となりました。

自分が「健やかに」あることが、社会全体にとって大切。そんなことに気付かされる日々。意。楽し。む。「な。せ。て。い。た。だ。け。る」ことが本。当。に。有。難。い。と。思。い。ま。す。(杉岡村長)



〈ふるさと資源〉発掘図鑑

掲載についてお問い合わせは村づくり推進課企画係
☎0244-42-1613までお気軽に。

お気に入りの景色、ふるさとを感じるモノ、自分が打ち込んでいるコトなど、あなたの「推し」を広報紙に掲載してみませんか。



定岡忠臣さん（大久保・外内）

ドローンを使うと、見慣れている地上の景色を、鳥の飛ぶ高さから見るができます。静止画の撮影、動画の撮影・編集を行う会社を立ち上げました。



HPはこちら ドローンが好きな会員も募集中！

ドローンによる空撮を行う「SKY Up」は定岡さんが個人で運営しています。業務内容など詳しくはHP「SKY Upの杜」でご確認ください。



日本で最も美しい村 フォトコンテスト2020
<https://utsukushii-mura.jp/photocontest/>

自粛期間にカメラを始め、父から「写真を応募したらどうだ」とすすめられたのがきっかけです。今でも飯舘村へ写真を撮りに訪れており、この素朴な景色を知ってもらえるいい機会になればと思いました。

村が加盟しているNPO法人「日本で最も美しい村」連合の「フォトコンテスト2020」で、赤石澤玲奈さんが村内で撮影・応募した「さくら」が村特別賞に選ばれました。

赤石澤玲奈さん（伊丹沢）



結婚おめでとう

氏 名 出身地
須 田 耕 之 小宮
猪 狩 彩 奈 二本松市
いつまでもお幸せに



ひとのうごき

(令和2年12月31日現在)		12月1日～30日までの人口動態	
人口	今 月 (前月比)	◆◆人口動態◆◆	
男	2619人 (-5)	転入	2人
女	2628人 (-7)	転出	8人
計	5247人 (-12)	出生	0人
世帯数	1835戸 (±0)	死亡	6人
		(住民基本台帳人口)	

(12月16日から1月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。



お く や み

氏 名	年齢	行 政 区
菅 野 忠 雄	84	比曽
星 セ ツ	89	上飯樋
菅 野 マキ子	86	関沢
菅 野 良 雄	94	比曽
大河内 竹 藏	95	前田
菅 野 三 男	61	関根・松塚
庄 司 セツコ	93	長泥
庄 司 喜 助	72	伊丹沢
高 橋 藤 七	93	前田・八和木
諫 山 優 子	65	草野
小 山 辰 雄	95	草野
細 川 一	95	上飯樋

ご冥福をお祈り申し上げます

地域おこし協力隊 いいたてDIARY

ダイアリー

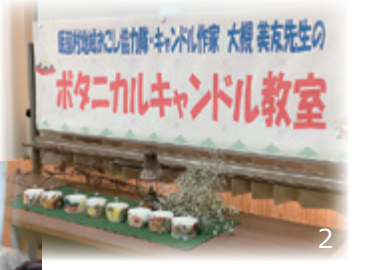
2021年が始まり、あっという間に2月を迎えました。年が明けてから、いまだに2020年を今年、2021年を来年と言ってしまう今日この頃です。

去年の12月に、村民の皆さんと一緒にボタニカルキャンドルを作りました。クリスマスシーズンだったこともあって、どれもお家で過ごすのにぴったりな華やかなキャンドルが出来上がりました。(写真1,2)

黙々とキャンドルと向き合い続けると、いつもこの材料を使っているから新しいのも試してみようかなと思ったり、花を育てた農家さんと話して感じたことを形にしてみようなど…いろんな考えやアイデアが溢れてきます。これがものづくりの面白いところで、やればやるほど奥が深いなあとしみじみ思います。



1



2

Instagram インスタグラム
「工房マートル」で検索

今月のライター

飯舘村地域おこし協力隊
大槻 美友 さん

今はキャンドルを作りながら、アトリエを改装中です。皆さんにお手伝いいただきながら、今年の春完成を目指して頑張っています！完成したらぜひ遊びにきてくださいね。(写真3)



3

佐野志帆さんの

ラオス通信。

vol.6

健康診断のこと

東京オリンピック・パラリンピック2020で村が「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めるラオスってどんな国？佐野さんのレポートで素朴な疑問に応えます。きっとラオスが身近になりますよ！



佐野さんは兵庫県の出身。青年海外協力隊として現地で活動した経験をもとに、佐野さんが見て触れて感じたラオスを教えていただきます。

私は健康教育を普及する活動の一環として、ラオスの教員養成校の附属校で、年に2回の健康診断を行っていました。実際に測定するのは身長、体重、視力、聴力の4つです。ラオスでは身近に健康診断をする機会がなく、日本で使うような健康診断器具は手に入らないため、実施するにはさまざまな工夫をする必要があります。たとえば身長測定では、地面に対して垂直になるようメジャー(巻き尺)を壁に貼り、三角定規を頭に当てて測ります。そして聴力は、耳の10cm横で指をすり合わせて聞こえたほうの手を上げるやり方をしています。

健康診断の結果は、保護者が子どものからだの状況を知れるよう、通知表に貼り付けた表に数値を記入して渡します。ラオスの子どもの中には、栄養失調による低身長・低体重や、寄生虫感染による痩せなどが見られることがあり、定期的な健康診断を行うことで、先生や保護者が子どもの発育を確認することができ、このような健康問題の早期発見・早期対策ができるようになります。

健康診断の結果は、保護者が子どものからだの状況を知れるよう、通知表に貼り付けた表に数値を記入して渡します。ラオスの子どもの中には、栄養失調による低身長・低体重や、寄生虫感染による痩せなどが見られることがあり、定期的な健康診断を行うことで、先生や保護者が子どもの発育を確認することができ、このような健康問題の早期発見・早期対策ができるようになります。



体重

身長

視力

聴力

次回は
教員養成校の先生の1日
を紹介します！

HOPES

ホープス セカンド

2nd

「小さい頃からいくつかの習い事をしていて、自分で続けることを選んだのがゴルフでした」。フィリピンでプロテストに挑戦し、世界共通のライセンスを取得。海外での経験は「生活環境や文化の違いを学び、日本を見つめ直す機会」にもなりました。

その後日本で活動を始めますが、ゴルフ市場は縮小傾向。次世代のためにも「業界のアップデートが必要」だと

ローカルの魅力を発信していきます

松尾 洋輝さん



プロゴルファー。「新しいゴルフ文化を創る」ことを志し昨年1月に合同会社エスペロを設立。活動はYouTubeやSNSでも発信。今年1月から飯館村地域おこし協力隊。



仙台市から飯館村へ兄弟で移住しました。弟の勇輝さん(左)は、村に来ると心が開放されると言います。動画は互いの得意分野を活かし合って制作しているそう。



痛感しました。洋輝さんは、弟の勇輝さんと合同会社エスペロを設立。YouTube等での発信、曾祖父の想いを継ぐコーヒー豆販売、アーティスト活動、動画制作などを通じて、ゴルフの魅力を伝え続けています。

洋輝さんが飯館村地域おこし協力隊となり、活動の幅をさらに広げていく2人。多彩なスキルと発信力に、周囲の期待も高まります。

「協力隊として、僕らにできることを見つけていきます。村に戻らない人の望みや課題にも向き合いたい」と洋輝さん。「手の届く所に、分かりやすいコンテンツを。情報発信やイベント開催など、市場調査をしながら進めていきます。村民の皆さんに夢を語っていただくプロジェクトなども考えています」。若き才能に、ぜひ注目と応援を。

＜編集後記＞

● 今年もイイタネちゃん宛の年賀状が全国から届きました。イイタネちゃんへの応援や村への心温まるメッセージ、子どもが何度も何度も下書きした跡が残る手書きのものもありました。少し沈みがちなこの頃、イイタネちゃんが多くの人に笑顔を届けられるといいな、と思います。(木幡)

● 道の駅に飾られているイイタネちゃんの編みぐるみ。かわいらしさと出来栄の素晴らしさは、感動ものです。そして、館内のいろいろな所でお客様を歓迎し、かゆいところに手が届く案内をしている「までこ」にも、いやされます。道の駅を訪れたら、ぜひチェックしてくださいね。(星)



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。